

平成29年度行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	衛生検査所検査料金調査費			担当部局庁	保険局		作成責任者		
事業開始年度	昭和56年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	医療課		迫井 正深		
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する計画、 通知等	-				
主要政策・施策	-			主要経費	社会保障				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	衛生検査所が実施する臨床検査料等について、実態を調査し、診療報酬点数の評価を行い、もって診療報酬の適正化を図るための基礎資料を得ることを目的とする。								
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	「臨床検査技師、衛生検査技師等に関する法律」に基づき登録している全国の全ての衛生検査所を対象とし、保険診療に関する検査の有無、取り扱い検対数などについて、調査票によるアンケート調査を実施する。								
実施方法	委託・請負								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	2	2	2	2	2		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
	計		2	2	2	2	2		
	執行額		0	2	0	-			
	執行率 (%)		0%	100%	0%	-			
当初予算+補正予算に対す る執行額の割合 (%)		-	100%	-	-				
平成29・30年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由					
	医療給付適正化業務庁費	2	2						
	計	2	2						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 29年度	目標最終年度 -年度
	医療機関等における検査 等の実施状況をより正確に 把握する。	臨床検査料に係る調査票 の回収率	成果実績	%	-	66.9	-	-	-
			目標値	%	-	100	-	100	-
			達成度	%	-	66.8	-	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	保険局医療課にて過去に実施した調査結果(結果は非公表)								
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
	調査票配布件数(=法に基づき登録されている全ての 衛生検査所数) (アンケート調査を実施し、衛生検査所ごとの臨床検査 料のデータを得た上で、診療報酬の適正化を実施する ための基礎資料を得るための事業であり、定量的な評 価は困難であるため、間接的な定量的指標を設定す る。)	活動実績	件	-	895	-	-		
	当初見込み	件	-	900	-	900			

単位当たりコスト		算出根拠		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込	
		X/Y X:「調査票の印刷・発送費」 Y:「調査票の配布数」	計算式					円	-
単位当たりコスト		算出根拠		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込	
		X/Y X:「回収した調査票のデータ入力・集計費」 Y:「回収した調査票の数」	計算式					円	-
政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	施策大目標9 全国民に必要な医療を保障できる安定的・効率的な医療保険制度を構築すること							
	施策	施策目標 I-9-1 データヘルスの推進による保険者機能の強化等により適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること							
	測定指標	定量的指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
			実績値	-	-	-	-	-	-
			目標値	-	-	-	-	-	-
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								
	「臨床検査技師、衛生検査技師等に関する法律」に基づき登録している全国の全ての衛生検査所を対象とし、保険診療に関する検査の有無、取扱い検体数などについて、調査票によるアンケート調査を実施する。衛生検査所が実施する臨床検査料について、実態を調査し、診療報酬点数の評価を行い、もって診療報酬の適正化を図るための基礎資料を得ることができる。								
	改革項目	分野:	-	-					
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 - 年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
			成果実績	-	-	-	-	-	-
		目標値	-	-	-	-	-	-	
		達成度	%	-	-	-	-	-	
(第二階層) KPI	KPI (第二階層)		単位	計画開始時 - 年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
		成果実績	-	-	-	-	-	-	
		目標値	-	-	-	-	-	-	
		達成度	%	-	-	-	-	-	
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係									
-									
事業所管部局による点検・改善									
国費投入の必要性	項目	評価			評価に関する説明				
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○			臨床検査料を調査し、診療報酬改定の検討に必要なデータを得ることを目的としているため、広く国民のニーズがあり、国費を投入しなければ事業目的が達成できない。				
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○			適切な検査料を設定することは、医療費の適正化につながるものであり、国が実施すべき事業である。				
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○			適切な検査料を設定するためのデータを得ることは、医療費の適正化という政策目的達成に向けて、優先度の高い事業である。				

事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	平成28年度実績なし	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		無		
	競争性のない随意契約となったものはないか。		無		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		-		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○		平成28年度実績なし ※消費税率の引き上げが見送られたことに伴い、調査を実施しなかったもの。
事業の有効性	線越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	平成28年度実績なし	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		-		
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		-		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-		
関連事業	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	平成28年度実績なし	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-		
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-		
	所管府省名	事業番号	事業名		
点検・改善結果	点検結果	診療報酬改定が行われなかったため、平成28年度は執行実績なし。			
	改善の方向性	診療報酬改定が行われなかったため、平成28年度は執行実績なし。			
外部有識者の所見					
実施年度のみ予算記載に変更し、調査票回収率目標については適正な数値に再設定を行いつつ回収率向上を行い、次回調査時、適正な執行に努めること。 (横田 響子)					
行政事業レビュー推進チームの所見					
一部の改善	事業内容	今後、あらかじめ調査が予定されていない年度については予算記載をしないことを検討すること。 調査票回収率の目標は実績を踏まえて設定し、回収率の向上に努めること。			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
改善等改	執行等改	今後、あらかじめ調査が予定されていない年度については、予算記載はしないこととする。 調査票回収率目標については、過去の実績を踏まえ適正な数値を設定することとし、引き続き回収率の向上に努める。			
備考					
診療報酬改定が行われなかったため、平成28年度は執行実績なし。					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	275	平成23年度	246	平成24年度	212
平成25年度	245	平成26年度	257	平成27年度	267
平成28年度	262				

※平成28年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

平成28年度実績なし

(参考)平成27年度実績

厚生労働省
2百万円

〔事業の企画、全体調整等、事業全体の進行管理〕



【一般競争契約(最低価格)】

A. (株)イマージュ
2百万円

〔調査票印刷・発送、データ入力・集計〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途 （「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載）	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	-	-	-	-	-	-
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	-	-	-	-		-	-	

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック 名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	-	-	-	-	-		-	-	